

下田南地区振興会だより 会報 小田床

■発行 第57号■
【発行責任者】
下田南地区振興会
会長 中村敬司
【連絡先】
下田南地区コミュニティセンター
42-3612

新型コロナと

東京オリンピック

今年夏は大丈夫と思っておりましたが、昨年同様、厳しい夏となりました。

新型コロナウイルスの緊急事態宣言が東京では4度目となり、沖縄県の緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置も大阪など4府県で延長になりました。

お盆には天草に帰省しようと思定されていた方も多く居られると思いますが、感染状況を判断すると残念ながら控えていただくしかありません。

ワクチン接種については、地元の高齢者は、ほぼ終えられていると思いますが、ひとまず安心ですが、それ以外の若い方の接種率が低いのでワクチンが順調に供給され接種が早く進んで欲しいものです。

振興会活動も例年通りに行つてとができるよう周りの状況をみながら行つていく予定です。

東京オリンピックが、無観客で開催されるようです。個人的には、このコロナ状況下では中止すべきだと思つていますが。

1964年の東京オリンピックは懐かしく憶えています。マラソンのアベベや円谷選手、重量挙げの三宅兄弟など沢山の選手が活躍されました。当時は白黒テレビが普及した頃で、我が家にはありませんでしたので、祖父宅で観ました。あの当時は、「オリンピックは参加することに意義がある」と云われていました。純粹に参加し金メダルを勝ち取る。子供心に純粹に見ていたと思つていますが、今年の東京オリンピックも含め選手よりも「ぼったくり男爵」と揶揄されるIOC会長など、スポンサーも存在し、ビジネスがらみで昔のオリンピック精神はどこへ行ったのという感が否めません。

選手の皆様のご活躍と新型コロナウイルスの早い終息に期待したいと思います。

ウォーキング大会

新型コロナウイルスの影響でイベントごとが軒並み中止になる中、ウォーキング大会も開催が危ぶまれましたが、3月には感染がいったん落ち着き無事開催の運びとなりました！しかしながら天気予報はあいにくの雨模様。当日早朝は大雨となりあわや雨天中止かと思われましたが、誰の行いが良かったのか、開始時刻にはすっきり回復。風こそ強かったものの、たくさんの方々が参加、健脚を披露されました。特に健脚自慢の方々がたどられた「はりきりコー

ス」では、折り返し地点の「笠松公園」が大変貌を遂げていました。長年うっそうと茂っていた雑木がすっかり刈り払われ、明るくなつた公園！そこから眼下に広がる西海岸の展望は…!!筆舌に尽くしがたいものでした。

美しい景色も堪能できる素晴らしい下田南のウォーキング大会ですが、残念ながらコースの道端ではゴミも散見されました。次回はゴミ拾いもできるよう、ゴミ袋の配布を提案しようか、そう思った健康部会長でした。

生田 達三



昨年9月の台風被害のその後

昨年9月2日東シナ海を北上した台風9号で、小田床港は(新波止) 甚大な被害を受けましたが、(56号写真掲載) 復旧工事もだいぶ終わり、美しい姿を見せております。



花いっばい運動

「コミセンの花壇、プランターに、生活環境部会によるマツバオタン、サルビア、トレニア等の植栽を行いました。今は、ひまわりがだいぶ大きく育っております。



下田南3号トンネル工事の進捗状況

去る4月28日、下田南3号トンネルの貫通式が開かれたと、「市政だよりあまくさ」6月号に掲載されました。

昼夜となく「ドーン」と響く発破の音に驚いたり、真夜中にも煌々と闇を照らすまばゆい光に工事のスケールの大きさを感じていました。いよいよ来年1月にはトンネルが完成するそうです。

ですが、その先の下田南1号橋は、4台の脚架は完成ですが2つの脚架が未完成、さらに2号橋や4号トンネルまでの全線開通までにはまだまだ時間がかかると伺いました。



私が通勤する河浦町までのルートには大小12個のトンネルがあり、とてもスムーズかつ安全に通ることができます。毎日何気なく通っていましたが、この道路が整備される際にも、複雑な過程や住民の思いがあったのだろうと想像し、全線開通後の下田南地区と重ね合わせています。

私たち地区の願いは、今後事故もなく無事に工事が終わることです。今回の寄稿にあたっては、多くの方にご協力をいただきました。紙面をお借りして感謝申し上げます。

石松 由紀子

ドローン飛行に係る操作方法講習

この度、天草まちづくり協議会よりドローン飛行に係る操作方法講習の依頼がありました。対象者は天草地域振興会運営委員、もしくは各振興会の同意を得られた方とし、下田、大江、高浜、福連木各地区より選抜2名に対し延べ3時間程度の飛行練習となります。下田南からは中上初穂さん、白石憲博さんが受講され、見学に他数名お見えになりました。下田南小

学校グラウンドをお借りして飛行前の点検を終え、さっそく飛行練習をすると「おお…意外と簡単じゃね」「ばあ〜上(上空)から見ると、こんな感じかあ」「個人的にドローンが欲しゅうなった」と言われていました。ドローンは誰でも飛ばすことができますので皆さんもチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか？

小野 貴都



「天草こざとこ里海米汐風」 今年も食べて応援してください

全国的にコロナワクチン接種が進む中、コロナ感染拡大が未だに予断を許しません。皆様お元気で過ごしましょうか。

さて、下田南地区の水田の利用調整を図る「下田南地区営農改善組合」が2019年3月19日に組織され、農地を守り維持する農業部隊として「天草こざとこ農事組合法人」の設立総会が2021年2月13日に開催され、16日に法人登記されました。

この両組織は、先祖から引き継がれた、良好な自然環境の形成、文化の伝承等田んぼの多面的な機能を促進するために、条件不利地の中で苦戦しつつも、地域の皆様方に草刈りなどご協力をいただいております。

令和2年産は、暖冬の影響で、タニシ、カメムシ被害に加えて、長雨、日照不足で、収量、販売高とも見込を大きく下回りましたが、皆様のご支援を賜り、美味しいと好評価をいただきピーターが多かったこともあり、3月には

完全することができました。ありがとうございました。

令和3年産は、4月に田植しました、美味しいふるさと米コシヒカリを8月に収穫し、当法人として初めての出荷販売に取り組みます。

皆様には、小田床の田園風景が維持保全できるよう、故郷のブランド米「天草こざとこ里海米」を買って食べて、御支援をいただきたく心から御願ひ申し上げます

下田南地区営農改善組合

組合長 佃 忠久

天草こざとこ農事組合法人

代表理事 白石 憲博



新米のご注文は、お名前、住所、電話番号などを明示のうえ「天草こざとこ里海米」の申し込みとお知らせ下さい

代金：精米 2kg800円 5kg2000円 10kg4000円
(送料別途：発送時にお知らせします)

【申込先】天草こざとこ農事組合法人
〒863-2802天草市天草町下田南2497
TEL 090-4994-7608 (白石憲博)
FAX 0969-42-3520 (佃忠久)
メール kozatoko2019@gmail.com

【代金振り込みの場合】

天草こざとこ農事組合法人 代表理事 白石憲博
あまくさ農業協同組合西支所
口座番号：0086722

百才体操へのお誘い

今や人生百年時代

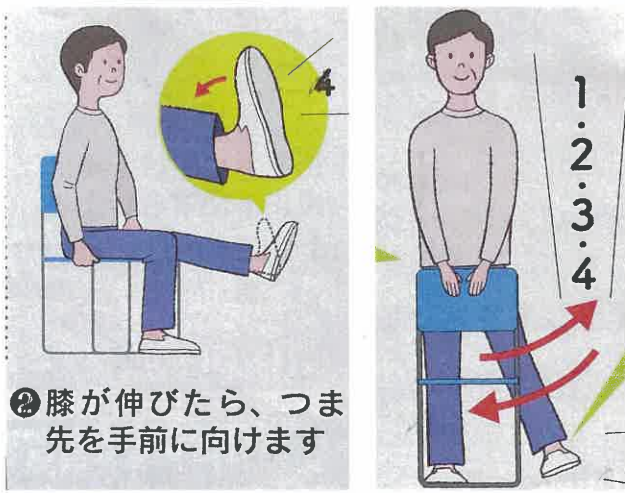
歳をとってからも体力を付けることができます。筋トシをすれば百までピンシヤンよ。

①、体操をするとうづなるの？

先ず筋力がつきます。筋力が付くことからだが軽くなり動くことが楽になります。転倒しにくい体になるので骨を折って寝たきりになる事を防ぐことが出来るのです。

②、どんな体操をするの？

重りを使った筋力の運動の体



② 膝が伸びたら、つま先を手前に向けます



操です。いすに座って行う体操が主流です。

③、頭の体操も行います。認知症予防に

数合わせ、しりとり等たのしく行っています。も一つおまけに時々お茶も出します。

毎週月曜日九時から一時間程度、コミセンにてお待ちしています。

白石 宣子

短歌コーナー

天草灘を詠む

野口 眞澄

磯の瀬に釣り糸垂れし人の背を在りし日の父重ね見てをり

霜晴れの湯気たちのぼる海原にけふの生活賭くる人あり

朝まだきを漁る船の無線よりけふの天気冬晴れ予報す

荒磯にも春はゆるゆる来たるらし島も小舟も黄砂にけふる

窓越しに海の没り日をおるがむを母は一日のたのしみとせり

しけの海たはむれてとぶ冬かもめしづける波と見紛ふほどに

大時化が転がすあまたの石の音まあるく生きよと母の声きく

台風が天草灘を過ぎゆけり怒濤の潮が里を濡らせり

編集後記

毎日、暑い日が続いていますが、小田床の皆様、離郷者の皆様いかがお過ごしでしょうか？

まだまだコロナの影響で、色々な事が制限されているなかで、ワクワクン接種も開始され皆様も一応ひと安心されている事でしょう。とは言え早く終息してほしいものです。

そんな中、コロナに翻弄されながらも週一回のミニバレーボールで汗を流しています。珍プレー、笑いありと楽しんでいきます。

皆さんも、汗を流しに来て下さいませ!!

ありがとうございました

ふるさと応援寄付金

中村 敏彦 様

他2名

善意の寄付金

鬼海 秀一 様

下田南のデータ

88世帯

人口 171人

(男77人、女94人)

高齢化率(65歳以上)

92人

53.8%

(令和3年6月30日現在)